

事業報告

事発番号:学18-014★

事業名: 腹部超音波研修会(日臨技推進事業研修会)

日時: 平成30年7月12日(木) 18:30~20:30

場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室

主題1: 「超音波用語、正しく使っていますか？」

講師1: 森 亘平 (近江八幡市総合医療センター 臨床検査課)

主題2: 「あなたにも見える消化管エコー」

講師1: 橋本 喜代美 (京都桂病院)

参加数: 53名(京臨技会員 48名)

報告者: 尾花 康子(京都工場保健会)

以下、講演内容など

今回の腹部超音波研修会は、上腹部と消化管の2部構成でどちらも大変興味深い研修内容でした。上腹部では腹部超音波検査で使用する、〇〇サインや〇〇パターンなど超音波の音響インピーダンスやアーチファクトの特性を利用して、実質の変化や腫瘍の同定を行っていくが、〇〇サインが出ていても診断は食い違うこともあると知った。また特徴的なサインや、パターンを教えて頂き今後使用していこうと思います。消化管エコーは、初心者にも理解できるように説明して頂きました。消化管エコーは、昨年のサーベイ問題の解答率が少し低かったので解説もして頂き、次回のサーベイは解答率が高くなることを期待したいと思います。